

令和2年2月22日



料金収受会社事務員の新型コロナウイルス感染について

本日22日、名古屋高速道路の料金収受会社の事務員（60代男性）が、21日（金）に医療機関を受診し、名古屋市衛生研究所で遺伝子検査を実施したところ、本日22日（土）新型コロナウイルス陽性であることが判明しました。男性は、2月22日（土）名古屋市公表の新型コロナウイルス陽性患者の一人です。

なお、当該事務員は料金所において収受業務を行っておりません。

1 本人の現在の状況

21日（金）より業務から外し、現在は医療機関に入院予定ですが、容態は安定しています。

2 会社の対応

（現状の対応）

同事務員と濃厚接触したと推定される同社の料金収受員等52名については、2月22日（土）までに業務から外し、自宅待機を指示しました。それに伴い、5料金所（六番南、木場、六番北、船見入口、烏森入口）を閉鎖しております。

・濃厚接触者の料金収受員の勤務路線：高速4号東海線、高速5号万場線

（今後の対応）

濃厚接触者以外の職員で料金収受の配置を検討した結果、2月23日（日）9時以降、当面の間、上記の料金所に加えて、東海新宝入口を閉鎖させていただきます。

※なお、2月21日時点では推定濃厚接触者の中で体調不良者はありません。

3 その他

2月15日（土）以降、当該事務員が所属する収受会社が管轄する高速4号東海線及び高速5号万場線における料金所の一般レーンをご利用したお客様で発熱等体調不良の方におかれましては、厚生労働省の「新型コロナウイルスに関するQ&A（一般の方向け）」を参考に、お近くの保健所等にお申し出いただくことをお願い申し上げます。